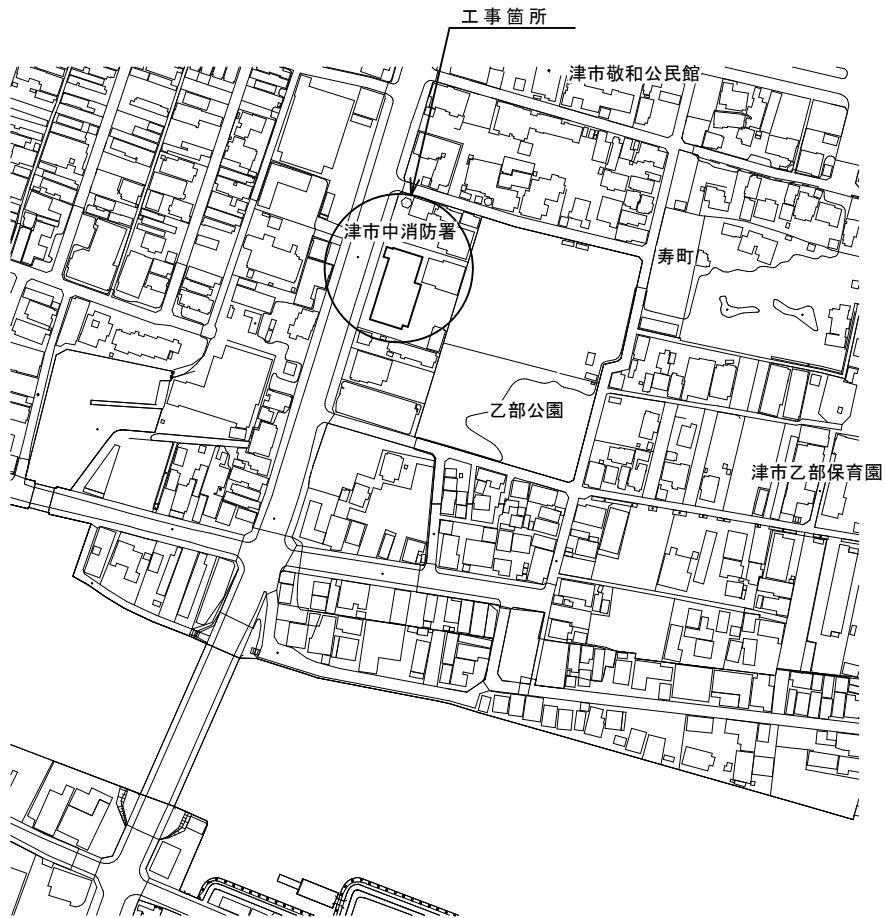
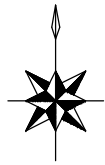
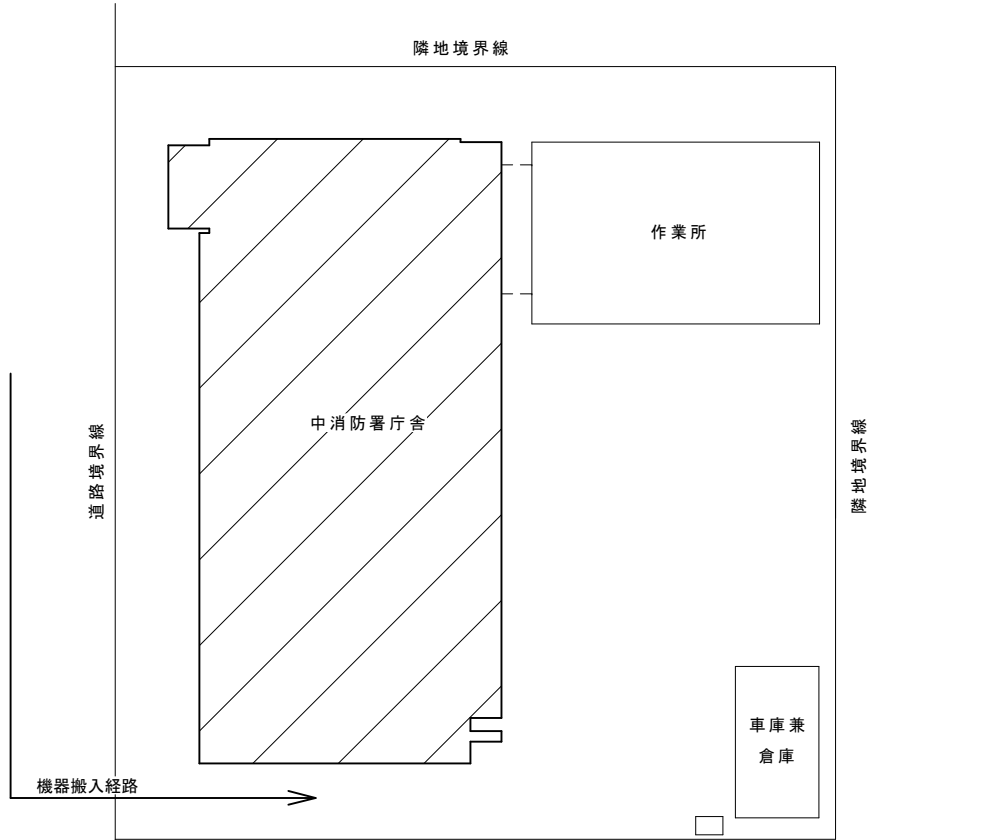
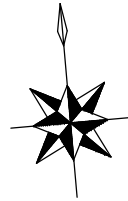




位置図



配置図 S=1/400



工事対象範囲を示す

特記事項
(工事概要)

- ・既設の空調設備を撤去の上、機器の新設を行う。
- ※更新箇所は図示による

(施工条件)

- ・契約締結後速やかに詳細な工程を調整の上決定すること。
 - ・作業着手までの期間に調査及び、施工計画書を作成し、市監督員の承諾を得ること。
 - ・作業着手までの施設内調査は、事前に市監督員の承諾を得るものとし、施設運営に影響を与えない範囲とする。
 - ・工事期間中も施設を利用するため、安全対策には十分配慮すること。
 - ・作業日は原則平日とし、施設管理者と協議のうえ決定する。
 - ・現場入場は午前9時以降とし、施設運営に影響を与えないようにすること。
 - ・騒音を伴う作業または停電を伴う作業を行う工程は施設管理者と協議のうえ決定する。
 - ・作業着手前には、現況状況把握の為に破損箇所等あれば、写真に記録しておくこと。また、工事過程に於いて既設施設に破損等を与えた場合は、受注者の負担に於いて速やかに復旧すると共に市監督員に報告をすること。
 - ・設計書に明記なくとも機能上及び構造上当然必要と認められるもの並びに、取合いのはつり補修復旧は本工事に含む。
- なお、内訳書の数量は参考とし、当図面を優先する。
- ・工事用水、電力については既存の施設を無償で利用できる。但し、施設運営に影響しないよう事前に打合わせのうえ計画し施工すること。
 - ・工事用車両及び工事関係車両は、周辺道路に駐車しないこと。
 - ・受注者は再生資源の利用又は建設副産物の搬出がある場合は、工事着手及び 工事完了後に「再生資源利用計画書（実施書）」、「再生資源利用促進計画書(実施書)」を監督員に提出することとし、工事着手前にはJACICが運営する「建設副産物情報交換システム」へデータ入力し、工事完了時にはシステムへ実績報告を行うこと。

(解体撤去処分)

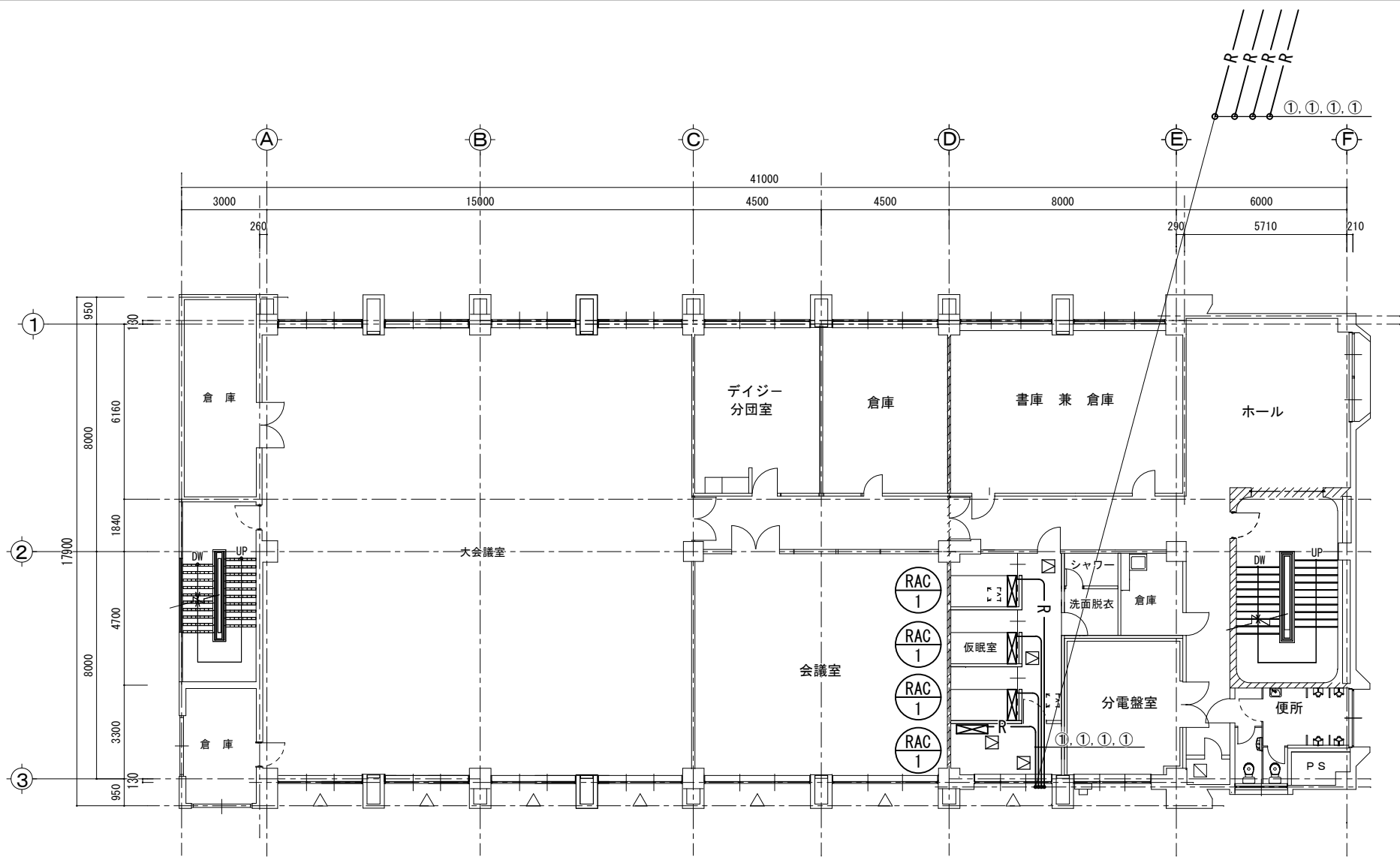
- ・本工事により発生する廃材は、産業廃棄物となるため関係法令により適切に処理すること。
- また、工事着手前に、施工方法を記した施工計画書を市監督員に提出し承諾を得ること。
- ・工事完了後、マニフェストA、B2、D票を市監督員に提示すること。
- ・工事着手に先立ち、石綿含有建材の使用について、目視、設計図書及び賃与資料等により書面調査及び現地調査し、監督職員に報告すること。
- ・「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」「労働安全衛生法」「大気汚染防止法」等を遵守すること。
- ・当該工事を施工するに当たって施工時にフロン類の充填、回収作業を伴う場合は、フロン類の使用の合理化及び管理の適正化に関する法律(令和2年4月1日施行)等の関係法令を遵守し、第1種フロン類充填回収登録業者が行うこと。

図面及び特記仕様書に記載されていない事項は、以下による

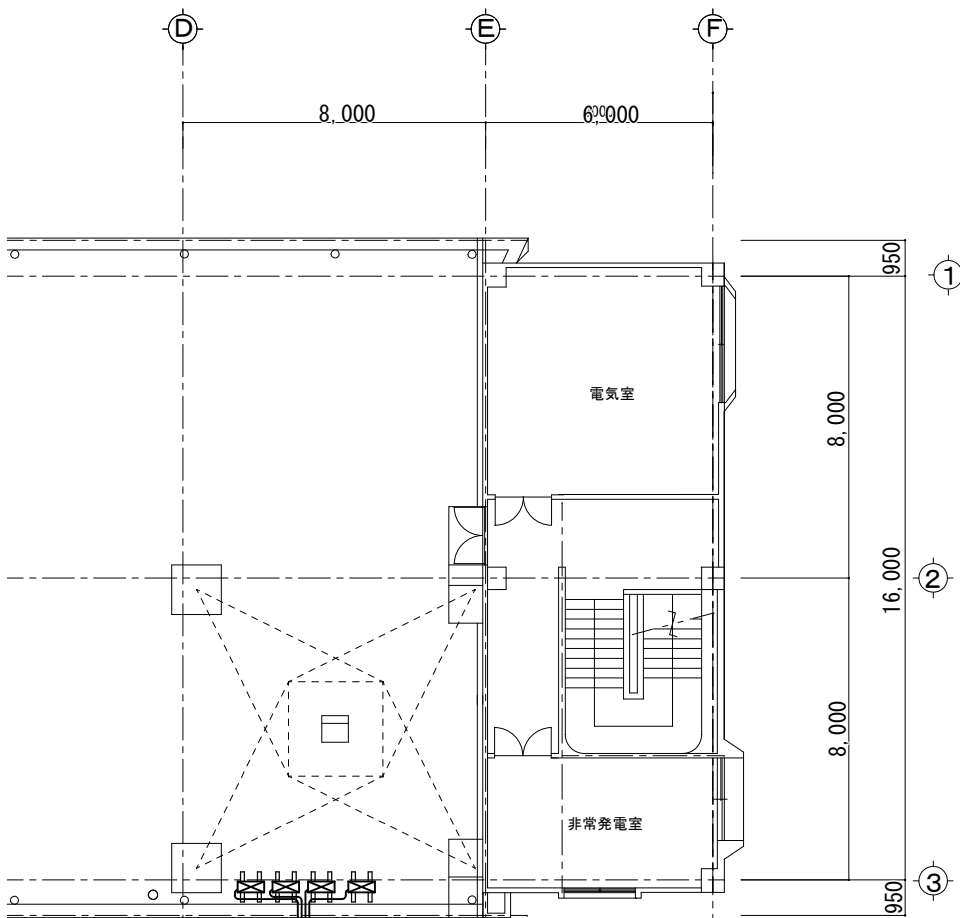
国土交通省大臣官房官庁営繕部監修
「公共建築工事標準仕様書（建築、電気、機械設備工事編）令和4年版」
「公共建築改修工事標準仕様書（建築、電気、機械設備工事編）令和4年版」
「公共建築設備工事標準図（電気、機械設備工事編）令和4年版」
「建築、電気、機械設備工事監理指針令和4年版」
独立行政法人 建築研究所監修
「建築設備耐震設計・施工指針2014年版」

凡例		
図示記号	名称	備考
————	撤去新設配管	
— — — — —	現状維持配管	
— — — — —	現状配管	
— — — — —	配管切断接続部分	
— R —	冷媒管	空調用保温付被覆銅管 保温厚 液管 : 10mm ガス管 : 20mm 保温仕様 屋外露出 : ポリスチレン保温筒+高耐食めっき鋼板仕上げ 屋内露出 : 樹脂ケース仕上げ
☒	新設天井点検口	□450
☒	既設天井点検口	□450

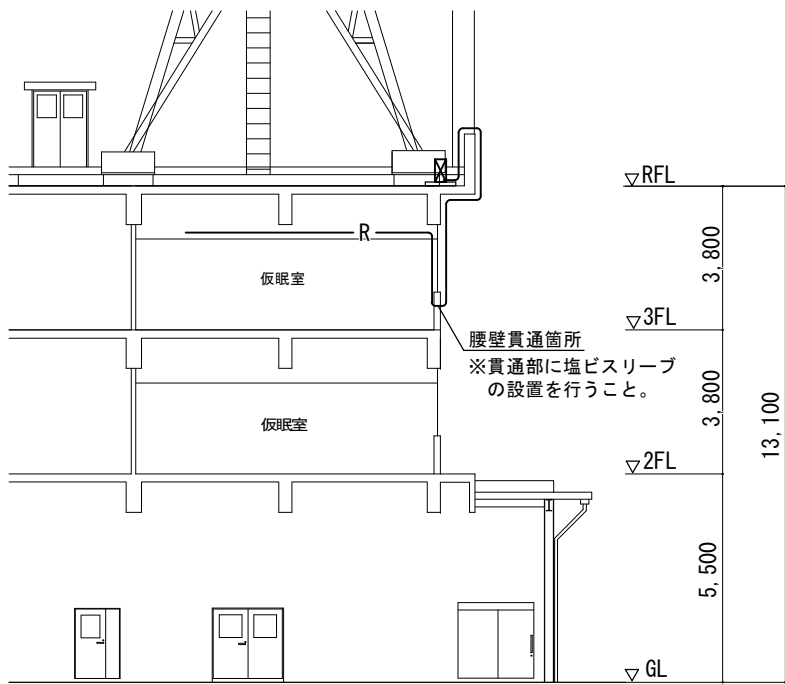
津市中消防署仮眠室空調設備改修工事		縮尺 1/400
図面名称	位置図・配置図・特記事項	原図：A
		No. 1/4
津 市 建 設 部 営 繕 課		



3階平面図 S=1/200



R階平面図 S=1/200



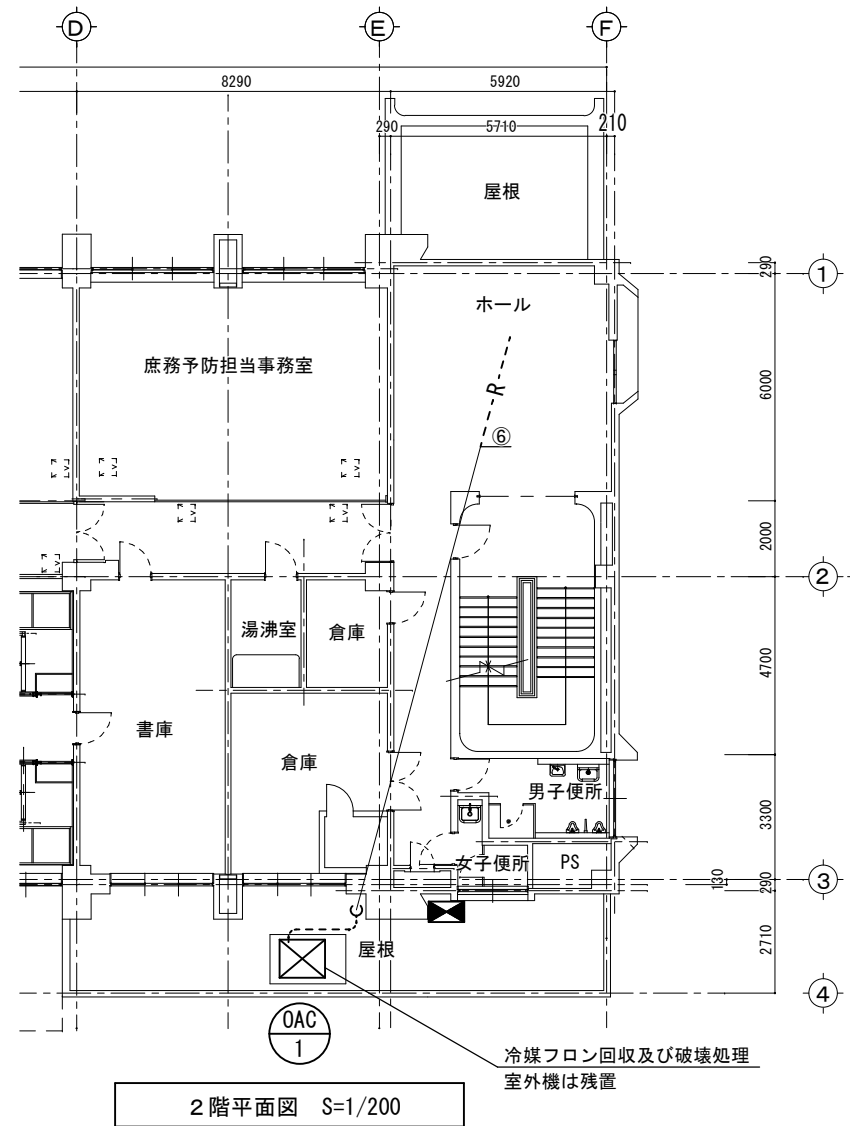
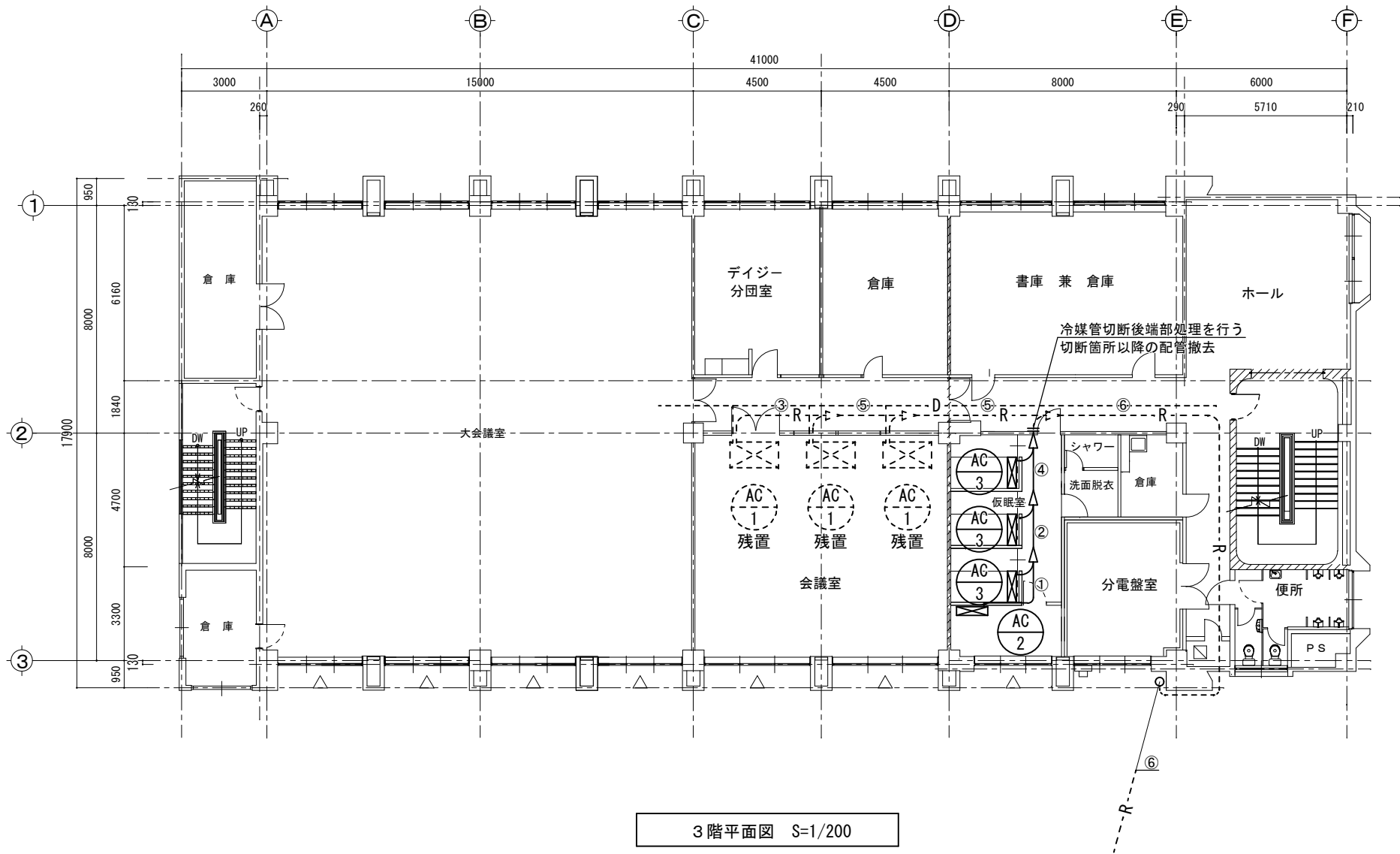
断面図 S=1/200

空調機器表（新設）空冷ヒートポンプ式			
記号	形式・名称	仕様	台数
RAC-1	ルームエアコン	冷房能力：2.2kw 暖房能力：2.2kw	4
	壁掛形	単相100v	
		ワイヤレスリモコン、リモコンホルダー	
		室外機基礎：既製RC基礎（L=800）	
特記事項			
運転特性、能力はJIS条件による。			
空調機トップランナー基準改定仕様とする。 冷媒ガスはオゾン破壊係数ゼロとする。			
機器は同等品以上とする。			
機器の製作仕様は国土交通省仕様とする。但し該当しない機器については製造者標準仕様による。			

冷媒管リスト			
記号	液管	ガス管	内外連絡線
①	φ6.4	φ9.5	EM-EEF2.0-3C

空調設備工事要領	
1. 仮眠室の室内機の撤去を行う。	
2. OAC-1はフロン回収のみ行う。	
3. 仮眠室ルームエアコン室内機の新設をおこなう。	
4. 冷媒管・内外連絡線は新設し、ドレン管は既設利用とする。	
5. 内外連絡線は、冷媒管共巻きとする。	
6. 既設のワイヤードリフトリモコンを撤去し、ブラケットを新設する。	
7. ドレン管は撤去した機器に接続されていた既設配管に接続する。	
8. ドレン管は切離し後、新設機器接続まで養生しておくこと。	
9. 室外機は既製RC基礎+コンクリートとする。	

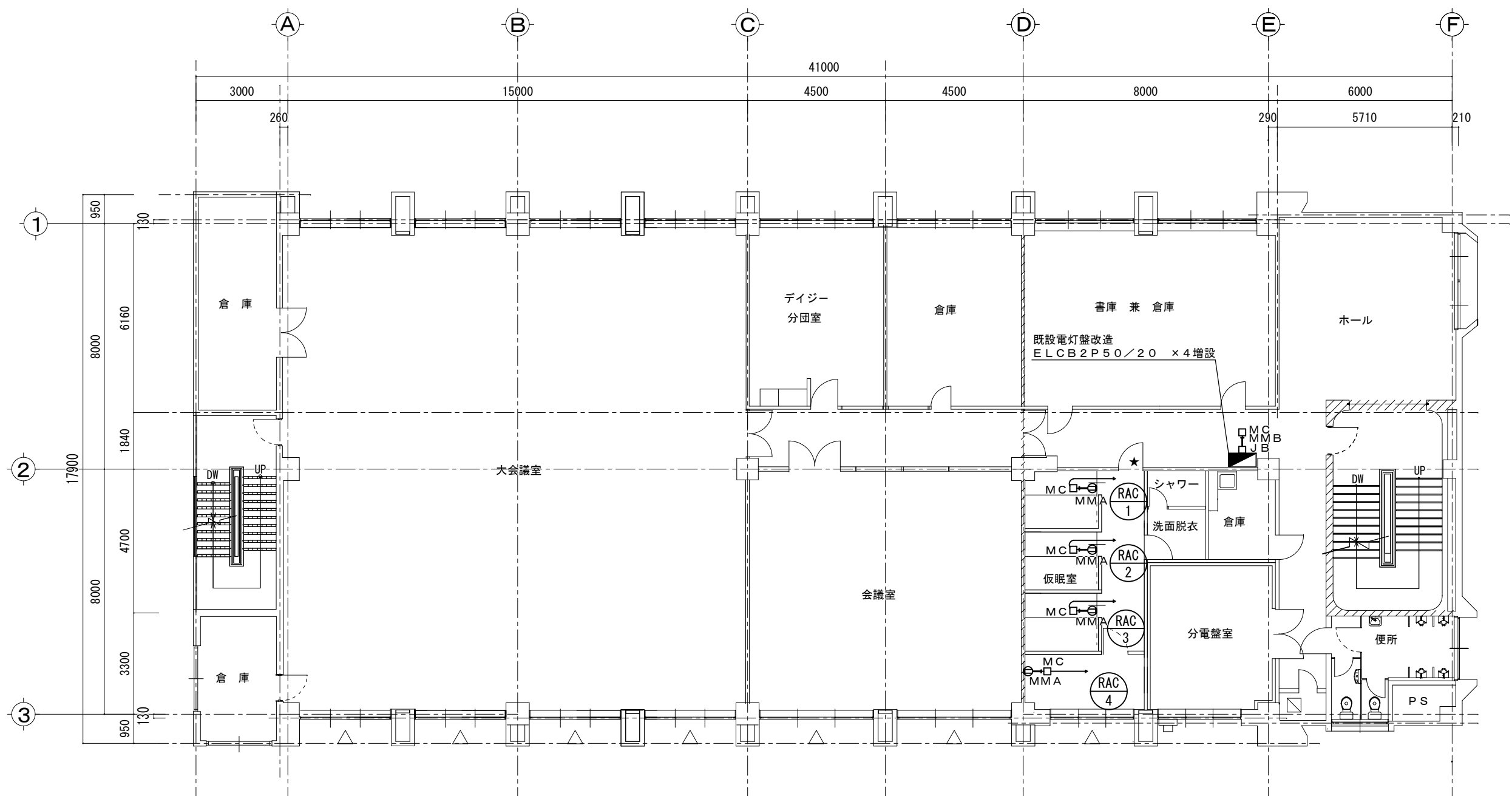
津市中消防署仮眠室空調設備改修工事		縮尺 1/200
図面名称	改修後 3階平面図・R階平面図・機器表	原図：A3
津市建設部営繕課		No. 2/4



空調機器表（撤去）空冷ヒートポンプ式			
記号	形式・名称	仕様	台数
OAC-1	ビルマルチ用エアコン	冷房能力：35.5kw 暖房能力：31.5kw	1
	室外機	3相200v	残置
	PUHY-J355BM-B	冷媒配管径 φ15.9+φ31.8	
AC-1	ビルマルチ用エアコン	冷房能力：11.2kw 暖房能力：12.5kw	3
	室内機（天吊形）	単相200v ドレンアップキット	残置
	PCFY-J112GM-A	冷媒配管径 φ9.5+φ19.1	
AC-2	ビルマルチ用エアコン	冷房能力：4.5kw 暖房能力：5.0kw	1
	室内機（壁掛形）	単相200v	撤去
	PKFY-J45FM-A1	冷媒配管径 φ6.4+φ12.7	
AC-3	ビルマルチ用エアコン	冷房能力：2.8kw 暖房能力：3.2kw	3
	室内機（壁掛形）	単相200v	撤去
	PKFY-J28AM-A	冷媒配管径 φ6.4+φ12.7	
RC	ワイヤードリモコン	※撤去機器のリモコンのみ撤去し、ブラックカバーを設置する	4

冷媒管リスト		
記号	液管	ガス管
①	φ6.4	φ12.7
②	φ9.5	φ15.9
③	φ9.5	φ19.1
④	φ12.7	φ19.1
⑤	φ12.7	φ25.4
⑥	φ15.9	φ31.8

津市中消防署仮眠室空調設備改修工事		縮尺 1/200
図面名称	改修前 2階平面図・3階平面図・機器表	原図：A3
	津市建設部営繕課	No. 3/4



- 凡例
- ① コンセント 2P 15A x 1 E付
 - └ MMA 金属線び A型
 - └ MMB 金属線び B型
 - MC コーナーボックス
 - JB ジャンクションボックス
 - ★ 防火区画貫通処理
 - 特記なき配線は下記とする。
VVVF2. 0-3C ころがし

3 階平面図 S=1/200

津市中消防署仮眠室空調設備改修工事		縮尺 1/200
図面名称	電気設備図 3 階平面図	原図 : A3
津市建設部営繕課		No. 4/4